1. サーバの設定 (ファイル共有サービスの設定)

オフラインフォルダーにして利用する共有フォルダーを「キャッシュを可能にする」に設定する。 [Windows XP の場合]

Usersのプロパティ ?X	
全般 共有 セキュリティ Web 共有 カスタマイズ	
このフォルダをネットワーク上のほかのユーザーと共有できます。このフォ ルダを共有するには [このフォルダを共有する] をクリックしてください。	
○このフォルダを共有しない(N) ○このフォルダを共有する(S)	
共有名(H): Users	
الالك (@Arthele and a second se	
ユーザー数制限: 💽 無制限(<u>M</u>)	
○許可するユーザー数(₩):	
ネットワークを経由してこのフォルダにアクセスするユー ザーのためにアクセス許可を設定するには、「アクセス 許可] をクリックしてください。	
オフライン アクセスの設定を構成するには、「キャッシュ」 をクリックしてください。	
このフォルダを、ネットワーク上の他のコンピュータと共有 ファイアウォールは構成されています。 Windows ファイアウォールの設定を表示します。 定」。ダイアログボッ	マッシュの設 クスを表示。
OK キャンセル 適用(A)	





- 2. クライアントの設定
- 2.1. パソコン全体の設定

「マイコンピュータ」の[ツール]->[フォルダーオプション]でフォルダーオプションダイアログボック スを表示し、 [オフラインファイルのタブ]を選択する。

これによりパソコン全体でオフラインフォルダーの利用が可能になる。

注意事項: ネットワークの中に「ドキュメントの自動キャッシュ」を設定した共有フォルダーがあると、 利用者の利用の意向の有無に関わらずキャッシュされる。この問題を避けるためには、「第1章 サーバの 設定 (ファイル共有サービスの設定)」中で「ドキュメントの手動キャッシュ」を指定する必要がある。

フォルダ オプション 🔹 🔀	
全般 表示 ファイルの種類 オフライン ファイル	
オフライン ファイルを使うと、ネットワークに接続していないです。 ークに保存されたファイルやプログラムで作業できます。 下記3項目を例のように設定。	
● オフライン ファイルを使えるようにする(E)	
□ ログオンするときにオフライン ファイルをすべて同期する(Y)	
 「「」」の方力する前にオフライン ファイルをすべて同期する(S) 	
マアラームを表示する間隔(R)	
60 🛟 分毎	
□ デスクトップにオフライン ファイルのショートカットを作成する(C)	
□ オフライン ファイルを暗号化してデータを保護する(<u>N</u>)	
一時オフライン ファイルに使用するディスク領域のサイズ(M):	
ファイルの削除(□) ファイルの表示(₩) 詳細設定(⊻)	
OK キャンセル 適用(<u>A</u>)	

2.2. オフラインフォルダーとして利用したい共有フォルダーの設定

クライアント側では利用している共有フォルダーの中で、オフラインでも利用したいフォルダーのみオ フラインフォルダーとして利用するように設定する。

